

猿投地域会議だより 2010年8月
第16号

猿投地域
自治区
研修会

魅力と誇りある地域づくり

さなげ座 2010

人が輝き 環境にやさしく躍進するまち さなげ

平成22年

8月21日
(土)

時間

13:30 ~
15:30

会場

猿投コミュニ
ティセンター

まちづくり講演会

かわだけいこ

河田 圭子氏 (常設型地域の茶の間「うちの実家」代表)

『世代をこえた 地域の支えあい - 地域の茶の間 うちの実家 - 』



お問合せ

猿投地域会議事務局

豊田市役所 猿投支所 TEL: 0565 - 45 - 1211

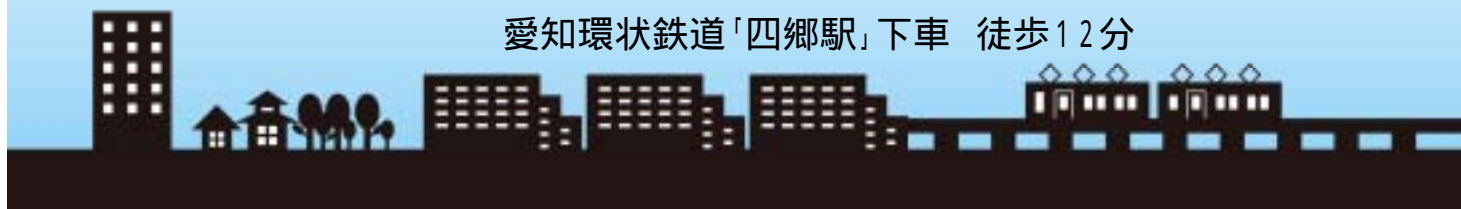
交通のご案内

当日は駐車場の混雑を避けるため、公共交通機関の利用
にご協力ください。(猿投コミュニティセンター:豊田市四郷町東畑 70-1)

おいでんバス さなげ足助線「猿投コミセン南」 徒歩2分

名鉄三河線「猿投駅」下車 徒歩12分

愛知環状鉄道「四郷駅」下車 徒歩12分



まちづくり講演会

かわだ けいこ

河田 珪子 氏 (常設型地域の茶の間 「うちの実家」 代表)

『世代をこえた 地域の支えあい

- 地域の茶の間 うちの実家 - 』

現代の社会に必要とされている介護の場。「助けて」といえるまちづくりを目指した地域の茶の間「うちの実家」を通し、地域の支えあいと実践的な有償の助け合いの仕組みづくりについて河田さんに語っていただきます。



講師プロフィール

新潟県新発田市生まれ 介護福祉士、社会福祉主事任用資格をもつ

平成 2 年 会員制有償の助け合い「まごころヘルプ」を開始

平成 9 年 自分の居住地(自治会館)で「地域の茶の間・山二つ」を開始

平成 15 年 空き家を借り、常設型地域の茶の間「うちの実家」を開始

平成 21 年 他職種、他団体のネットワーク・情報交換「夜の茶の間」を開始

活動紹介

もともと特別養護老人ホームに勤めていた河田さんは、夫の両親の介護を経験し、「介護しつつ自分の人生を大切にしたい。介護される側の人生も大切にしたい。」との思いから、在宅福祉サービス「まごころヘルプ」を立ち上げた。そんな中で、家族といっても孤独を抱える高齢者が多いことに気づき、誰がいつ来ても帰っても何をしてもいい、常設型地域の茶の間「うちの実家」を開始した。

「うちの実家」は、誰かに会いたい、誰かと話したい、行くところがほしいという人々の願いに応えるように、空き家をみんなで片付け整備し、子どもからお年寄り、障がいの有無に関わらず誰でもきていい場所。16 畳程度の和室は思い思いの時間を過ごせる場所。ひとたび実家の玄関をくぐった人は何日か経過すると、顔に表情が戻ってくる。老若男女が集うここは、いわゆる介護の福祉サービス施設や社会的に弱い立場にある人の支援施設とは全く異なる何かがあるようだ。



河田珪子氏受賞履歴

新潟県弁護士会人権賞、国際ソロプチミスト女性栄誉賞、頑張る女性の頑張れ支援事業奨励賞、第1回「21世紀への道標賞」、ワンダフル・サードエイジ2004受賞、平成19年度地域づくり総務大臣表彰(個人賞)



写真は雑誌「いきいき」2010年6月号より